

デュポールを読み聴く会

vol. 2 in 東京



- # 積読を引っ張り出そう!
- # 訳者による裏話たくさん
- # デモ演奏もあります
- # 質問も大歓迎です

- # 入試課題曲の対策
- # 古典派の奏法を知る
- # プロイセン王に仕えた
- # ベートーヴェンの共演者
- # 弦楽器の基礎も学べる



- 読む章と内容【ロマン的奏法編】
『デュポール:チェロ奏法と21の練習曲』
(音楽之友社)より
第4章 ネックで演奏する範囲の音階
(※ポルタメント奏法について)
第18章 弓奏法について より
島根朋史: 博士論文より「ポルタメント」

- 演奏予定曲
デュポール: 21の練習曲より2~3曲
デュポール: 試論 - 譜例の小練習曲より
バリエール: チェロ・ソナタより ほか



訳者・ナビゲーター・演奏

島根 朋史

Tomofumi SHIMANE



ゲスト・演奏

懸田 貴嗣

Takashi KAKETA

今井館 聖書講堂

東京都文京区本駒込6-11-15

JR駒込駅より10分、南北線駒込駅2番出口より8分、都営三田線千石駅A4出口より5分

2025年

3月8日(土)

14:00 開始 / 13:30 開場
(~17:00ごろまで)

Ticket:

全席自由 (当日+500円)

一般 3,500円

学生 1,500円 (席数限定)

小中学生 無料 (席数限定)



←ご予約はYahoo!パスマにて! ↓

<https://is.gd/f3Kfji>

主催: ART OFFICE SS

後援: 古楽オーケストラ La Musica Collana

日本下持ち協会

※ Vol.1の見逃し配信も、こちらの↑QRコードから購入ページへアクセスできます。

※ 当日会場にて『デュポール:チェロ奏法と21の練習曲』をお買い求めいただくことも可能ですが、すでにお持ちの方はぜひご持参ください。

2020年博士号取得。

2023年完訳、2024年出版を経て...

200余年前、デュポールが後世のチェリストや
すべての音楽家たちへ伝えたかったこと
そして「思い」に迫ります。

島根 朋史 Tomofumi SHIMANE

博士(音楽・チェロ)。古今のチェロとガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号を取得。研究は17~19世紀の奏法と楽譜読解、そしてデュポールのチェロ奏法について。同声会賞、大学院アカンサス音楽賞受賞。パリ・サティ音楽院修了。古楽オーケストラLa Musica Collana 首席、サブディレクター。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカ、木心トリオ等メンバー。NHK「ららら♪クラシック」、NHK-FM「リサイタル・パッショ」出演。CD「Les Monologues」は5誌の推薦盤、CD「AU-DELA」は朝日新聞の推薦盤、音楽現代の注目盤。著書に、島根朋史 訳・解説・校訂『デュポール：チェロ奏法と21の練習曲』（音楽之友社）がある。昭和音楽大学非常勤講師、同大学ピリオド音楽研究所所員。一般社団法人日本弦楽指導者協会、一般財団法人日本チェロ協会会員。日本下持ち協会代表講師。近年は国内外数多くのコンクール審査員を務める。

ゲスト：懸田 貴嗣 Takashi KAKETA

東京芸術大学院修了、その後ミラノ市立音楽院で学ぶ。イタリア・ボンポルティ国際古楽コンクールで第1位、聴衆賞を受賞。リクレアツィオン・ダルカディア、ラ・ヴェネシアーナ、バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして、国内のみならずヨーロッパ諸国などの世界各地の音楽祭、録音に出演、参加している。これまでエマ・カークビー、ミカラ・ペトリ、エンリコ・オノフリなど多くの著名なソリストと共演している。CD「ランゼッティ／チェロ・ソナタ集」で文化庁芸術祭優秀賞を受賞。新国立劇場ヘンデル「ジュリオ・チャーザレ」公演には、オリジナル楽器の通奏低音奏者として参加し、大きな話題となった。関わったCD録音はEMI/Virgin、ORF、Glossa、BIS、ALMなど多くのレーベルに渡る。第34回国際古楽コンクール山梨、下田国際コンクール審査員を歴任。チェロをガエタノ・ナジッロ、鈴木秀美、藤森亮一の各氏に師事。



島根朋史 訳・解説・校訂

『デュポール：チェロ奏法と21の練習曲』
(音楽之友社)

全国書店、Webショップで好評発売中!

菊倍判120頁(試論本文)

+別丁112頁(21の練習曲/原典版solo+bass)

発行年月2024年2月

ISBNコード：9784276477018

河野文昭氏、鈴木秀美氏 推薦書籍!

会場アクセスMAP

